※令和４年度以降入学生用

学校番号	216

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史入門	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書							
副教材等	世界史探求　書きこみ教科書詳説世界史（山川出版社） ルーズリーフ参考書　高校世界史（学研プラス）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界史学習を通して、社会の課題への理解を深め、自ら考察するための力を身につけることを目指します。
・様々な資料などに触れて、歴史を具体的に理解します。
・理解を深めるため ICT 機器なども活用します。
・自分で学習を深めるためのノートを準備してください。

2　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する 国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。

① 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

②世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

③世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の諸事象について、地理的条件や現代の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ることができている。	世界の歴史に関わる事象の意味や特色などを多面的・多角的に考察したり、課題を把握し、その解決に向けて構想し、その過程や考察・構想を効果的に説明したり、公正に判断したりしている。	世界の歴史に関わる諸事象についての課題の多面性などを適切に考察し、よりよい社会の実現を視野に主体的に解決しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエント世界	先史の時代 古代オリエント 諸国家の興亡	a:オリエント文明の特徴を理解している。 b:オリエントの諸国家と東アジアの諸国家を比較して考察し,共通点等を自分の言葉で表現している。 c： 古代オリエント世界の政治的特色について､主体的に考察している。	授業ノート 定期テスト	授業ノート 定期テスト	振り返りシート ワークシート
	地中海世界の文明とキリスト教	ギリシア文明 ヘレニズム文化 ローマ世界 キリスト教の誕生	a:古代ギリシア・ローマ・キリスト教の特徴を理解している。 b: 社会，国家，宗教，文化の特徴について考察し,自分の言葉で表現している。 c: アテネの直接民主政は,現代の民主政と比べてどのような違いがあるかを主体的に追究しようとしている。	定期テスト 授業ノート	定期テスト ワークシート	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2	古代インド	インダス文明 インド統一国家 古代インド文明	a: アーリヤ人の進出と彼らのもつ信仰の特徴について理解している。 b: アーリヤ人進出によるインドの社会的影響や変化について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 古代インドで仏教が栄えた理由として最も大きいと考えられるものは何かを主体的に追究しようとしている	定期テスト 授業ノート	定期テスト ワークシート	振り返りシート
	中国の古代文明と東アジア文化圏の形成	中国文明の発生 諸王朝の成立 （殷～唐） 隋唐時代の諸制度と国際関係 新しい思想の誕生 ・	a: 中華諸王朝の特徴を理解している。儒学について理解している。 b: 北魏・唐の均田制と日本の班田収授法など、諸制度について、比較や多面的に考察している。 c: 唐代の東アジアの国際関係を通じて，中国から周辺諸国に伝わったものを挙げ，またそれらがその後の周辺諸国の文化・制度に与えた影響について考え，主体的に追究しようとしている。	定期テスト 授業ノート	定期テスト ワークシート 発表	振り返りシート 発表
	イスラーム世界の形成と発展	イスラーム帝国の成立 イスラーム世界の発展 イスラーム文化の発展	a:イスラーム教の誕生の背景とアラブ帝国からイスラーム帝国への発展の流れやイスラーム諸王朝の特徴を理解している。 b: 正統カリフ時代とウマイヤ朝，さらにアッバース朝とを比較し，その違いについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c: イスラームが短期間で勢力を大きく広げることができたのはなぜか，主体的に追究しようとしている。	定期テスト 授業ノート	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

3	ヨーロッパ世界の形成と発展	西ヨーロッパ世界の成立 ローマ＝カトリックとギリシア正教 西ヨーロッパ中世世界の変容 西ヨーロッパ中世文化	a:ゲルマン人大移動以降～フランク王国の成立にかけての西ヨーロッパについて理解している。十字軍以降の西ヨーロッパ世界の変化について理解している。 b: フランク王国とローマ教会の関係について多面的・多角的に考察し,表現している。十字軍以降の西ヨーロッパ社会の変化について、論理的に考察することができている。 c:十字軍以降の都市の発展や王権の伸長という事柄や今後のヨーロッパ世界について主体的に追及しようとしている。	定期テスト 授業ノート	定期テスト ワークシート 発表	振り返りシート ワークシート 発表
	モンゴル帝国	モンゴル帝国の成立 征服活動とハン国 フビライと元 モンゴル時代の東西交流と社会	a: モンゴル帝国の拡大と支配の特徴を理解している。 b: モンゴル帝国が成立でユーラシア大陸にはどのような変化について、多面的に考察し、表現している。 c: モンゴル帝国のもとでユーラシア大陸の一体化がすすんだ要因を主体的に追究しようとしている。	定期テスト 授業ノート	定期テスト ワークシート	振り返りシート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度